



本 社 〒571-0030 大阪府門真市末広町8-13 TEL 06-6909-6755(代) FAX 06-6909-6702
東京支店 〒105-0012 東京都港区芝大門1-4-14 TEL 03-3436-3801(代) FAX 03-3436-3803
岡山工場 〒709-4312 岡山県勝田郡勝央町黒土115-1 TEL 0868-38-5151(代) FAX 0868-38-3745

ホームページアドレス <http://www.dainichikasei.co.jp>



 **DAINICHI** CHEMICAL
CO.,LTD.
CORPORATE PROFILE

人に、社会に、地球に… 塗り重ねたいのは、やさしさです。



雨や汚れに強く、人と環境にやさしい… 防水材・シーリング材のパイオニアとして 私たちにできることがあります。

使う人の健康や使い勝手に配慮したい。大切な自然環境を守りたい…。

水系にこだわった製品開発や、業界で初めてのエコマーク取得など、

私たち大日化成の活動は、常に一貫したテーマに基づいています。

”人に、社会に、地球にやさしい企業であること”

この大きなテーマをカタチにするために、私たちはこれからも、

柔軟な発想と揺るぎない信念で、新しい価値の創造にチャレンジしてまいります。

CONTENTS

～目次～

～ポリシー～

Policy

P03～04

社長挨拶 / 社是 / 経営理念 / 事業方針 / 沿革

～リサーチ&開発～

Research & Development

P05～06

研究開発の紹介 / 研究配慮の取り組み / ISO9001

～プロダクト～

Products

P07～13

DAINICHIブランドの製品領域 /
ポリマーセメント系塗膜防水材 / コンクリート防食材 /
透明外壁防水材 / 緑化システム / 紫外線硬化型FRPシート /
下地処理材 / 水膨潤性シール材 / シーリング材

～プロフィール～

Profile

P14

会社概要 / 主要取引先

常に新しい価値を創造することで、社会に貢献し続けます。

安心・安全な製品を。

弊社は1973年に設立し、当初は建築用シーリング材の製造販売から始め、その後、土木建築分野の製品を開発して皆様にご愛顧頂いております。

今、日本の土木建築分野は公共投資の削減、少子化や飽和状態による住宅着工の減少で厳しい状況が続いております。低成長と価値観の多様化の時代ですが、弊社は会社社是であります「独創の技術が明日を拓く」の基、環境型製品の開発を推進することで地域や人への貢献と共に社業の発展があると確信しております。

主力商品であります環境型製品ビッグサンは1980年に生産を開始し、その間皆様のご意見ご要望等を積極的に反映させながら、40年以上の実績のある製品に育てて頂きました。

弊社経営陣並びに社員一同は、法令を順守し、全力をつくして製品開発に取り組み、社業の発展と社会の生活環境をよりよいものにしていく所存でございます。

何卒、皆様のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



社是

「独創の技術が明日を拓く」

経営理念

新しい価値の創造をもって、社会に貢献し、全社員のチームワークによって、社業を繁栄させ、社会と会社に真の豊かさを築いていこう。

事業方針

地球に優しい、人に優しい、社会に優しい、独創的な商品を、守る(Protect)、防ぐ(Prevent)用途に拡販する。

代表取締役社長 小林直樹

Policy

沿革

- | | | | |
|-------|--|-------|---|
| 1973年 | 共立化学(株)・(株)美作の協力により大日化成(株)を資本金300万円で設立。油性コーキング材サンコークを発売開始。ポリサルファイド系シーリング材サンシーラーPを発売開始。 | 2002年 | 屋上緑化システム「ベジルーフユニットシステム」を発売。 |
| 1974年 | 資本金を600万円に増資する。アクリル系シーリング材サンシーラーAを発売開始。 | 2003年 | 屋上緑化システム「エコルーファーシステム」を発売。 |
| 1975年 | 資本金を900万円に増資する。ウレタン系シーリング材サンシーラーUを発売開始。 | 2004年 | 超軽量薄層芝緑化システム「モク芝マット」を発売。耐クラック性に優れたビッグサンRX工法(通気緩衝工法)を開発。水性エポキシ系万能下地材「スカイレジンエポフィラー」を発売。 |
| 1977年 | 資本金を1,200万円に増資する。 | 2005年 | スカイレジンファインエポシステムを発売。 |
| 1980年 | 資本金を2,500万円に増資する。岡山工場を新設する。ビッグサン複合防水材を発売開始。 | 2006年 | ビッグサン複合防水材が「日本建築学会ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針(案)」適合品となる。 |
| 1982年 | 水膨潤性シーリング材サンシーラーU-82を発売開始。 | 2007年 | VUS500を発売。スカイレジンプライマーEを発売。 |
| 1983年 | 水膨潤性定型シール材ウォーターズエパーを販売開始。 | 2008年 | ビッグサンSR工法を発売。 |
| 1984年 | 東京営業所を開設。 | 2009年 | シーズン花壇ユニットを発売。ビッグサンMR工法を発売。 |
| 1986年 | 橋梁用シール材スカイシールF-1を発売開始。 | 2010年 | 東京営業所が支店に昇格。スカイレジンWEを発売。 |
| 1987年 | ウレタン系止水材サンストッパーFを発売開始。 | 2012年 | 速硬化型軽量モルタル「BSラピタル・エース」、 「ビッグサンUVシート」を発売。 |
| 1989年 | 日本ペイント(株)と販売提携し、ニッペビッグサン複合防水材を製造。 | 2013年 | 一液型簡易防水材「ワンブルーフ」を発売。 |
| 1993年 | ビッグサン複合防水材が、防水材として最初のエコマーク商品に認可される。 | 2014年 | 冬用ビッグサン「SC-800・R-800」を発売。 |
| 1994年 | 水性エポキシ系ポリマーセメントモルタル「スカイレジンEPC」を発売開始。 | 2015年 | 東京支店を移転。ケイ酸質系塗布防水材GA-1工法を発売。 |
| 1999年 | ISO9001取得。登録番号JSAQ591 | 2016年 | タイル張り面の透明外壁防水材「スカイコートW」を発売。 |
| 2000年 | スカイレジンアクアエポシステム下水用を発売。 | 2017年 | 「スカイシールF-2」を発売。 |
| 2001年 | スカイレジンアクアエポシステム上水用を発売。 | 2018年 | 難燃性防水工法「ビッグサンFP工法」を発売。 |

時代のニーズに応えるために、 環境対策にも積極的に取り組んでいます。

多角的な視点と チャレンジ精神が、原動力。

地上から地下へ、そして、さらに高く、私たちの生活フィールドの拡大にともなって、シーリング・防水を必要とする施設・設備も広範囲に、複雑・多様化しています。日本のように地震が多く湿度の高い自然条件にあっては、防水材料・工法に高い信頼性が求められるのは当然です。

大日化成は、常に新たな材料、新たな工法の開発に挑み続けてまいりました。メーカーとしての立場だけでなく製品開発をするだけでなく、長年の親密な取引の中で販売店、代理店、また施工店からの意見もお伺いし、お客様に使いやすく、なおかつ地球環境に配慮した研究・開発を推進しております。

基本は「Research & Development」。

私たちは、社会に必要とされるものを、多角的な視点から見つめ、困難に果敢に挑むチャレンジ精神で、今までにない製品を開発する姿勢を大切にしています。それが、地球環境への影響を抑え、より効果的で経済的な防水材料を生み出す原動力となっているのです。



Research & Development

ECO

防水材料として初めてエコマークを取得。 地球環境への配慮が私たちのテーマです。

私たち大日化成は、お客様に使いやすく、環境にもやさしい溶剤を使わない”水系”防水材料を徹底的に追求。そして、1993年、当社の屋内・屋外用防水材料『ビッグサン』が「芳香族炭化水素類を含まない塗料」の品目中、ポリマーセメント系塗膜防水材料として、業界初めてのエコマーク商品に認定されました。”地球環境の保全”が国際的な問題になっている今、私たちは、これからも、人に、地球に、やさしい製品開発に努めてまいります。



環境に優しい製品開発で、
低炭素社会へ。
大日化成はFun to Share
に賛同しています。



大日化成はSDGsに賛同しています。

ISO

世界基準の品質をお届けするため、 ISO9001 を取得しています。

当社では、常に品質の高い商品をお客様にお届けするために、独自の品質方針で総合的な品質管理を実施。1999年には ISO9001 を取得し、世界基準の品質をお届けしています。

品質方針

顧客のニーズに基づき、総合品質の向上を目指して商品を進化させていきます。
総合品質とは(TOTAL QUALITY)

- 1) 物理的性質の向上
- 2) 作業性の向上
- 3) 価格の低減
- 4) 人と地球環境への配慮
一定の水準を保持する品質管理から、総合品質をよりよい水準に進歩させる品質管理へ。



お客様のニーズに配慮した、
高品質のオリジナル製品をお届けしています。

さまざまな形で社会に貢献する DAINICHI ブランド。

ますます多様化・多目的化が進む建築・土木のあらゆる分野・部位において、防水に関する性能や技術の進化が求められています。

たとえば、建築の高層化、軽量化、工期短縮。また、土木の分野では、掘削部位の深層化による滞水層での圧力上昇、シールド工法への対応、下水道施設での保護防食など、そのニーズも高度化・多様化しています。大日化成では、そうした時代の要望に確実の意応えるため、常に画期的な製品の創出にチャレンジしつづけ、今やDAINICHI ブランドの製品は、ポリマーセメント系塗膜防水材や水膨潤性シール材をはじめ、さまざまな用途に最適な性能・形態を取り揃えています。

これまでも、マンション、学校、浄水場、橋梁、地下鉄、トンネル、プールなど、様々な分野で広く利用されており、防水にかかわる専門メーカーとして、今後さらに社会の発展に貢献すべく製品の幅を拡大してまいります。

断熱 + 防食 + 防水 + 省エネ

独創の技術が生み出す高機能製品

人と環境にやさしいオリジナル技術

Products

DAINICH ブランドの製品領域



ポリマーセメント系塗膜防水材

屋外・屋内用 BIG SUN

概要

「ビッグサン屋外・屋内用防水材」は、エチレン酢酸ビニル系樹脂を主成分とする液材「ビッグサンコートSC-100」とセメント系無機防水性骨材を主成分とする粉体「ビッグサンパウダーR-100」を混合塗布することによって強靱で耐久性のある弾性塗膜を形成するポリマーセメント系塗膜防水材です。従来の防水材に比べ、作業性・安全性に優れ、未硬化が無く、安全な防水層をつくることができます。



日本建築学会ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針(案)Aタイプ適合品
RA-3工法 RA-4工法 RB-5工法 RC-5工法
RB-6工法 RB-7工法 RB-8工法 ACE工法 FP工法

飛火性能試験合格(RA-4工法)
(建築基準法 第63条)
水平燃焼性試験 UL94HB適合(FP工法)

用途

屋上、ベランダ、ルーパバルコニー、庇、サッシ廻り、配管ピット、フリーアクセスフロア、OAフロア等

工法名

RA-3 工法	RA-4 工法	RB-5 工法
RC-5 工法	RB-6 工法	RB-7 工法
RB-8 工法	RX 工法	ACE 工法
FP 工法		



■バスタ新宿



■グランキューブ大阪



屋根用 BIG SUN

概要

「ビッグサン屋根用防水材」は、アクリル系樹脂(金属屋根用)及びエチレン酢酸ビニル系樹脂(スレート屋根用)を主成分とした高柔軟性のポリマーセメント系塗膜防水材です。防水効果はもちろん、防錆・遮音・補強効果など様々なメリットにより建物の金属屋根やスレート屋根を長期に渡り保護します。太陽熱高反射塗料(トップUR・トップSiクール)を塗布する事により、遮熱仕上げも可能です。

用途

■MR工法 … 金属折板屋根・金属瓦棒屋根
■SR工法 … スレート屋根

工法名

MR-1 工法	MR-2 工法	MR-3 工法
MR-4 工法		
SR-1 工法	SR-2 工法	SR-3 工法
SR-4 工法		



■MR工法施工例



■SR工法施工例



水槽類・地下用 BIG SUN

概要

「ビッグサン水槽類・地下用防水材」は、アクリル酸エステル系樹脂を主成分とする液材「ビッグサンコートSC-300」とセメント系無機防水性骨材を主成分とする粉体「ビッグサンパウダーR-300」を混合塗布することにより、強靱で耐久性のある弾性塗膜を形成するポリマーセメント系塗膜防水材です。エポキシライニング材を複合する事により、防食効果を兼ね備えた防食防水層を形成する事も可能です。

日本建築学会ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針(案)Bタイプ適合品
GRG工法 GR工法 GR-V工法

厚生省令第15号及び厚生労働省令第15号適合
GRG工法 GR-J工法 UGA工法

JASS 8 ケイ酸質系塗布防水工事 C-UP仕様適合
GA-1工法

用途

各種水槽・ピット、人工池、地下外壁、免振装置上水槽、汚水槽、雑排水槽、厨房排水槽、飲料水槽、高度浄水処理施設のオゾン接触池、活性炭吸着池等

工法名

GA-1 工法	GA-2 工法	GR 工法
GRG 工法	GR-V 工法	UGA 工法
GR-A 工法	GR-B 工法	GR-C 工法
GR-D 工法	GR-J 工法	



■鳥取市新庁舎



■東京都三郷浄水場



コンクリート防食材

スカイレジンアクアエポシステム

スカイレジンファインエポシステム

概要

上水道用スカイレジンアクアエポシステムは、上水道施設のコンクリート構造物を保護する水系エポキシ樹脂の防食システムです。このシステムは、大日化成のコンセプト「安全な材料」に基づき、全て水系の材料で構成されています。

日本水道協会規格 JWWA K143(2017)適合
J-1工法 J-2工法

また、下水道用スカイレジンファインエポシステムは、優れた耐薬品性、耐水性を有し、下水道施設のコンクリート構造物を腐食から抑制します。

日本下水道事業団 下水道コンクリート構造物の腐食抑制技術及び防食技術マニュアル(平成29年12月版)適合
A工法 B-1工法 C-1工法 D-1工法

用途

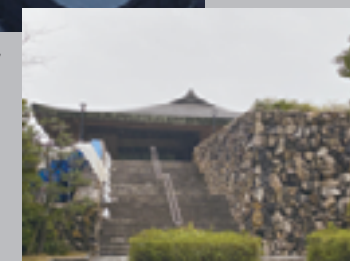
■アクアエポシステム
上水道用コンクリート水槽(配水池、受水槽等)
■ファインエポシステム
下水道施設、し尿処理施設、排水処理施設等

工法名

上水道施設用		下水道施設用	
J-1 工法	A 工法	B-1 工法	
J-2 工法	C-1 工法	D-1 工法	



■石内北調整池



■宮島水質管理センター



透明外壁防水材

スカイコート W

概要

「スカイコートW」は、透明度の高い水系ウレタン樹脂を主成分とする1液型外壁用透明防水材です。透明な塗膜なので、タイル仕上げの意匠性をそのままに雨水の浸入を防ぐことができます。

用途

タイル張り面の透明外壁防水

特長

- 構成材料はすべて水系で、危険物を一切含まないため、引火や中毒の危険がなく、嫌な臭気もありません。
- 強靱で柔軟な塗膜を形成し、驚異的なひび割れ追従性(20mm以上)、抗張積(2670N/mm)を備えています。外壁タイルの剥落の予防に寄与します。
- 構成材料はすべて1液型のため煩雑な混合作業は必要なく、壁面施工でもダレ難く、適度なレベリング性によりフラットな仕上がりになります。
- 防カビ・防藻機能を付与しており、不快なカビや藻の発生を抑制します。



■スカイコートW施工例



緑化システム

VUS 500

概要

都市化の進展は私たちの暮らしから緑を奪い、ヒートアイランド現象など、様々な弊害も生んでいます。大日化成の緑化システムは、コンクリートに囲まれた都市環境に自然の植物を取り戻す、人と地球に優しいシステム。ビルや家屋の屋上をはじめ、工場の金属屋根など、都市空間の様々なシーンに、心安らぐ豊かな緑をお届けします。

用途

商業施設・ビル等の薄層屋上緑化、工場等の金属屋根緑化

特長

- ユニット式で施工が簡単。レイアウトも自由自在です。
- ユニットの固定には専用固定金具を使用。暴風雨の際も安全です。
- 夏季最大で10度以上の断熱効果があります。



■陸屋根施工例



■金属屋根施工例



紫外線硬化型FRPシート

ビッグサン UV シート

概要

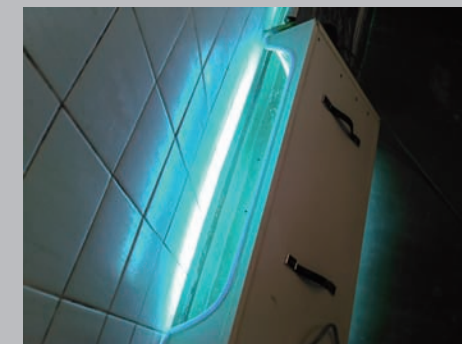
太陽光や、紫外線照射装置による照射で簡単に硬化するFRPプリプレグシートです。ノンステレンタイプのため、厚生労働省の「室内空気ガイドライン」に定められた13の化学物質を使用しておりません。(F☆☆☆☆相当) UR都市機構の浴室防水修繕工事「機材及び工法の品質安定基準」に適合しています。

用途

コンクリート、金属、プラスチック等、各種製品の修理・補修・補強。FRPパーツの補強、割れ等の補修。成型品の製作、欠損補修・補強、オリジナルパーツの作成。

特長

- 切って貼る作業だけで、テープ感覚で各種補修が可能です。
 - 太陽光や紫外線照射装置の照射で簡単に硬化します。
 - 十分な強度と、防水性、絶縁性、耐食性、耐衝撃性、耐熱性を発揮します。
 - 他社製品と違い、ステレン臭がほとんど無く、作業環境を選びません
 - ノンステレンタイプのため厚生労働省の「室内空気ガイドライン」に定められた13の化学物質を使用しておりません。(F☆☆☆☆相当)
- ステレンは、各種化学工業製品の原料として利用されます。眼や鼻腔粘膜への刺激性があり、長期間の曝露によりめまい、頭痛などの症状を起こします。ビッグサンUVシートには、ステレンを使用しておらず、安心してご使用いただけます。



■UVシート施工例



下地処理材(防水・防食・塗装などの下地調整材)

スカイレジン下地処理材シリーズ

用途

- スカイレジンEPC-T
 - エポキシ樹脂ライニング材の素地調整
- スカイレジンエポフィラー
 - コンクリート面の下地調整 ●改修工事の下地調整
 - ウレタン防水、FRP防水など溶剤系防水材の下地調整
- スカイレジンプライマーE
 - 各種下地に対する前処理プライマー
 - 溶剤系、無溶剤系、水系塗材のプライマー

- スカイレジンWE
 - コンクリート、モルタルやその他各種既存下地(床材等)の下地調整
 - ウレタン防水材、FRP防水材、その他防水材及び溶剤・無溶剤塗料の下地調整
 - 部分補修用途(50mm厚迄)※別途珪砂(6号)を添加

特長

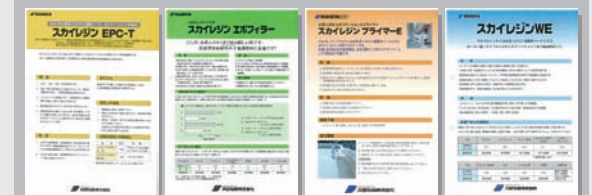
- スカイレジンEPC-T
 - 2材(1粉/1液)タイプの水系ポリマーセメント系素地調整材です。
 - 界面活性剤を必要としない水系エポキシ樹脂を使用しているため、従来の強制乳化型エポキシエマルジョンタイプに比べ耐水性が飛躍的に向上しています。
 - コンクリートの表面に対し、乾燥状態で湿潤状態で幅広い条件で施工出来ます。

日本水道協会規格 JWWA K143(2017)付属書A エポキシ系ポリマーセメント素地調整材品質規格 適合品

- スカイレジンエポフィラー
 - 耐溶剤性に優れているため、ウレタン、FRP等の溶剤型塗布材料の下地調整材に最適です。
 - 強度発現が速く、翌日には次工程に移ることが可能です。
 - エポキシ系ポリマーセメントモルタルのため、各種下地に対して優れた接着性を有し、改修工事に最適です。
 - 水系材料のため施工器具の水洗浄が可能です。

- スカイレジンプライマーE
 - 特殊充填材配合によって、ローラー及び刷毛による塗作業性が良好です。
 - 乾湿面に施工が可能、各種下地への密着性に優れています。

- スカイレジンWE
 - ローラーでの薄塗り用途から鏝での厚塗り用途まで施工が可能です。※珪砂(6号)を添加することにより部分補修材(50mm厚迄)としても利用可能です。
 - 強度発現が速く、乾燥を確認後、次工程に移ることが出来ます。



水膨潤シール材

スエバーテープ・スエバーシール

概要

コンクリート躯体等において、振動、経時変化による収縮、不等沈下等により、打継ぎ部に生じる空隙“水みち”が漏水の原因となります。水膨潤性シール材は、この“水みち”からの浸入水を吸収し、自己膨潤することにより空隙を塞ぎ、止水効果を発揮します。

用途

一般コンクリート打継ぎ、H鋼廻り、管廻り、定型シール材の補助シール、マンホール等

製品名

スエバーテープ ST#2010

スエバーシール K-1

特長

- 水に触れると吸収し、膨潤による止水効果を発揮します。
- 一液湿気硬化型で、作業性に優れています。(K-1)
- カートリッジタイプなので取り扱いが簡単です。(K-1)
- コンクリート、鉄、塩ビ(硬質)等への接着が良好で、湿潤面でも硬化、接着が可能です。(K-1)
- 硬化後は優れたゴム弾性体となり耐水性、耐久性が良好です。(K-1)



■施工例



シーリング材

スカイシール F-1・F-2

概要

近年、高速道路や橋梁の他、各種道路整備に伴い非排水型鋼製フィンガージョイントの需要も増大し、その中に充填されるシール材の能力が注目され始めました。

従来、鋼製フィンガージョイントの樋部に各種のシーリング材が充填されてきましたが、当社では長年にわたり土木・建築で培ったシーリング材、防水材のノウハウを生かし、独自の技術で非排水型鋼製伸縮装置用シール材を開発いたしました。スカイシールF-1は、ポリブタジエンを主成分とする2成分弾性シール材であり、優れた接着性、復元性、耐水性、耐久性を示します。主剤と硬化剤の混合物は流動性に優れ、伸縮装置への充填作業が容易です。また硬化後は極めて柔軟性のあるゴム弾性体となり、長期にわたってシール性、防錆性、耐震性を発揮します。スカイシールF-2は同じくポリブタジエンを主成分とする弾性シール材でありながら、従来では成し得なかったノンサグタイプですので、縦目地や勾配箇所でも流動せずに施工する事が可能です。

用途

非排水型鋼製伸縮装置用弾性シール材
道路路面ジョイント目地等

特長

- 鋼板等に卓越した接着性を発揮します。
- 復元性に優れ、耐疲労性が良好です。
- 下地の伸縮に対して追従性があり、目地間隙の変動にも対応します。
- 低温時にも優れた弾性を発揮し、寒冷地にも適します。
- 耐水性に優れ、防錆効果を発揮します。
- 耐熱性、耐久性、耐候性に優れています。
- スカイシールF-2はノンサグタイプのため、垂直目地や勾配箇所にも施工できます。



■瀬戸大橋



会社概要

社名 大日化成株式会社

設立 1973年5月

資本金 2500万円

所在地 ●本社
〒571-0030 大阪府門真市末広町8-13
TEL : 06-6909-6755(代)
FAX : 06-6909-6702

●東京支店
〒105-0012 東京都港区芝大門1-4-14
TEL : 03-3436-3801(代)
FAX : 03-3436-3803

●岡山工場
〒709-4312 岡山県勝田郡勝央町黒土115-1
TEL : 0868-38-5151(代)
FAX : 0868-38-3745

取引銀行 三菱UFJ銀行 りそな銀行
関西みらい銀行 中国銀行 京都銀行

Profile

主要取引先

アジック(株)
(株)アステム
入交コーポレーション(株)
化研マテリアル(株)
三京化成(株)
JFEコンフォーム(株)
(株)島田商会
住友林業緑化(株)
スリーボンドユニコム(株)
秩父産業(株)
中外道路(株)
中部ネクセン(株)
東京ファブリック工業(株)
日東通商(株)
日本ペイント(株)
野口興産(株)
(株)フジキ
(株)美作
ミヤコ化学(株)
モリシタ化学産業(株)
渡辺ケミカル(株)